

のアルバム

聞き手への思いやりを第一に

野洲朗読グループさえずりは、視覚に障がいがある人への情報提供を手助けするため、主に市が発行する情報誌などを朗読し、文字を音声に変えて情報を伝えるボランティアグループです。

毎月第2・第4月曜日には、発声練習や音訳テキスト等を用いた朗読練習を行っておられます。

「活動を通じて、視覚に障がいがある人とお話しをしたとき、彼らが声で伝えてほしい情報は何かなど、普段は気が付かないことを教わり勉強になります。」と話す代表の山地雅子^{やまじまさこ}さん。

イントネーションやアクセントなどを工夫し、どうすれば聞き手にとって分かりやすく伝わるかなど互いにアドバイスしながら切磋琢磨し、取り組まれています。

▼4月26日 健康福祉センター



▼4月22日 三上小学校



右・左・右…しっかり確認！

4月に入学した三上小学校1年生の交通安全教室が開催され、三上駐在所のおまわりさんから信号の意味や横断歩道の渡り方など交通ルールを学びました。

まっさらな帽子をかぶった児童らは、「赤信号になったよ！」と友だち同士で教え合いながら手を挙げて横断歩道を歩きました。

最後には、「おまわりさんやスクールガードさんのおかげで安全に渡れました。ありがとうございます。」と大きな声でお礼を伝えた児童たち。

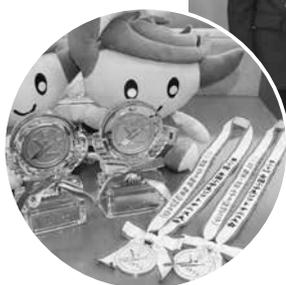
毎日安全に登下校してくださいね。

念願の全国大会優勝！！

野洲ジュニアソフトテニスクラブ所属の小学6年生野間結菜^{のまゆいな}さん、越野みずき^{こしの}さんペアが第20回全国小学生ソフトテニス大会（3月29日～31日千葉県開催）に出場し、見事優勝されました。

2年前にも同大会へ出場された野間さん、越野さんペア。「前回の3位という結果が悔しかったので、次こそ！という気持ちでした。応援してくれた皆さんに恩返しができる嬉しい。」と喜びを語ってくれました。

日本代表になり多くの大会で優勝することを目標にするお二方の今後の活躍を期待しています。



▼4月20日 市役所



歴史の小窓

—学芸員のメッセージ—

201

歴史民俗博物館 ☎587-4410、Fax587-4413

まが玉・土器・はにわ作りなどが できる「弥生の森体験学習」

野洲市歴史民俗博物館での「弥生の森体験学習」では、まが玉や、土器・はにわ作りを通して、古代人のモノづくりを体感できます。

まが玉作りでは、時間をかけて石をけずり丁寧にみがいて仕上げます。また、粘土を使って人物や動物の形をしたはにわや土器などを自由につくっていただけます。

「なぜ、野洲市でまが玉づくり？土器・はにわ作り？」と思われる人も多いかもしれませんが、実は、野洲は古代からモノづくりが盛んな地域なのです。

例えば、今の市立野洲病院周辺に広がる下々塚遺跡では、弥生時代の土製銅型（溶かした金属を注ぎ入れる型）が出土しており、銅製品がつくられていたようです。また、今の北野小学校南西に広がる市三宅東遺跡では、玉づくりの工房があり、まが玉や管玉（昔の首飾り）などがつくられていました。

さらに古墳時代になると、大篠原周辺では、はにわや須恵器をつくる工房が広がっていきました。この須恵器の工房は滋賀県内で一番規模が大きく、全国的にも有名な工房です。

ぜひ、子どもから大人まで楽しめる「弥生の森体験学習」に参加して、野洲のモノづくりの歴史を感じてください。

(博物館学芸員 鈴木 茂)



弥生の森体験学習での作品

■まが玉・土器・はにわ作りなどができる「弥生の森体験学習」

開催日時:土曜・日曜日、祝日、春・夏休み

午前9時～午後5時(受付/午後3時まで)

内容:まが玉作り(小学生～約60分・500円)

土器・はにわ作り(小学生～約60分・700円) など

※申し込み不要。ただし、団体(10人以上)は協議の上、決定しますのでご相談ください。なお、混雑時は入場を制限します。

※博物館の休館日等の詳細は、22ページ「けいじばん」をご覧ください。
※市ホームページ等で事前に開館状況をご確認の上、ご来館ください。



100歳おめでとう

100歳の誕生日を迎えた森本康子さん(北比江)を栢木市長がお祝いに訪問しました。

大正10年5月9日生まれの康子さんは、83歳ごろまでフォークダンス講師として活動され、思い入れのある坂本九さんの音楽を今でもよく聞いているそうです。

お孫さんと仲がいい康子さん。市長訪問の様子を海外にいるお孫さんに伝えるそうです。

いつまでもお元気で。

▼5月10日



100歳おめでとう

100歳の誕生日を迎えた馬場みつ子さん(小篠原)を栢木市長がお祝いに訪問しました。

大正10年4月25日生まれのみつ子さんの日課は、散歩。毎日、近所のお地藏さんへお参りをしているそうです。

ご家族からの祝福や甥っ子さん、姪っ子さんからも綺麗なお花が贈られ、とても感動したそうです。

いつまでもお元気で。

▼4月26日

